

こたえ

「等」を書こう

きそ
基礎 ③

ケーキを四つに等分した。

3

「等」を使って、文を作ろう。

一	一
等	等

平	平
等	等

等	等
分	分

いっとう

びょうべつ

とうぶん

★
等分 とうぶん
「四つに等分する。」★
平等 びょうべつ
「平等に分ける。」

★
一等 いっとう
「一等になる。」

★
上等 じょうとう
「上等な服。」

★
等しい ひと
「長さが等しい。」

2

ことばとれい文を読もう。★のことばをなぞって、書こう。

等
等
等
等
等

1	ノ
2	ノ
3	人
4	人ノ
5	人ノ
6	人ノ
7	人ノ
8	人ノ
9	人ノ
10	人ノ
11	人ノ
12	人ノ

1

書きじゅんをたしかめて、5回書こう。

等

12画

ぶしゅ 竹
(たけかんむり)

意味	くん	おん
ひとしい。また、じゅんい。	ひと (しい)	トウ

おうちの方へ

- 「等」は12画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。